

ネオ消アル「ヨシダ」

開封日

年 月 日

ネオ消アル「ヨシダ」 500mL

【禁忌(次の部位には使用しないこと)】
損傷皮膚及び粘膜(損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。)

【組成・性状】

- 1.組成 日局 エタノール60%
日局 イソプロパノール18% 添加物として青色1号を含有する。
- 2.性状 本剤は青色透明の液である。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒。

【用法・用量】

本剤をそのまま塗擦、清浄用として用いる。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- (1)本剤が眼に入らないように注意すること。
入った場合には直ちによく水洗すること。
- (2)広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
〔アルコール蒸気に大量または繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。〕

2.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹等
皮膚 ^{注)}	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には
使用を中止すること。

外用殺菌消毒剤

※2017年7月改訂(第9版)
2016年5月改訂(第8版)

ネオ消アル「ヨシダ」

飲用不可

500mL

日本標準商品分類番号	872619
承認番号 (15AM)0101	
薬価収載	2003年7月
販売開始	2003年7月
再評価結果	1983年4月

※**火気厳禁**

アルコール類 水溶性
危険等級Ⅱ 火気厳禁

貯法：気密容器に入れ、火気を避けて保存
使用期限：ラベルに記載



製造販売元
ヨシダ製薬 吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽95-1

ネオ消アル「ヨシダ」

ネオ消アル「ヨシダ」

ネオ消アル「ヨシダ」 500mL

外用殺菌消毒剤

3.臨床検査結果に及ぼす影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。

4.適用上の注意

- (1)投与経路・外用にのみ使用すること
- (2)使用時
- 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
 - 本剤は血清、膿汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。
 - 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
 - 本剤は、引火性、爆発性があるため、火気に注意すること。

【薬効薬理】

本剤は使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、真菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

【取扱上の注意】

本剤は紫外線により退色することがあるので注意すること。

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部
東京都中野区中央5-1-10



キャップ:PP
ボトル:PE
ラベル:PS

ネオ消アル「ヨシダ」

飲用不可

調剤

販売

500mL

火気厳禁



製造
番号
使用
期限



製造販売元
ヨシダ製薬 吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽95-1